

令和3年度【オンライン開催】五霞町 家庭教育学級 合同講演会 「子どもを勇気づけるショートスピーチ～ペップトーク～」を開催

2月19日、日本ペップトーク普及協会認定ファシリテーター菅野昭子先生を講師に迎え、「子どもを勇気づけるショートスピーチ～ペップトーク～」について講演いただきました。新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、オンライン（YouTubeライブ配信及びオンデマンド配信）で開催し、五霞町だけでなく、県内外の多くの方に視聴いただきました（合計134回の視聴）。

ペップトークはアメリカのスポーツの試合前に監督やコーチが選手に行う「短く」「わかりやすく」「肯定的な」「魂を揺さぶる」勇気づけのショートスピーチです。菅野先生の講演から「言葉の持つ力」について改めて学び、より楽しみながら豊かな子育てができるヒントをいただきました。

○お問い合わせ 教育委員会 生涯学習G ☎(84)1460(直通)



オンライン会場の様子



千葉教育長主催者 あいさつ



講師の菅野先生

○視聴した方々からの感想

- ・菅野先生の話すトーンや間が素晴らしく、講演内容も今後の子育ての参考になりました。
- ・普段からペップトークを意識して変えていけたら、運氣も変わってくるように思いました。なかなか幼児の子育て中に講演を聴く機会を持つことはできないと思っていましたが、オンラインの開催だと時間を作れたので良かったです。
- ・「ありがとう」などの言葉かけや、子の存在を認めることの大切さが改めてわかりました。
- ・受容の大切さ、考え方、捉え方を変えること等、これからの子育てに役立てていきたいと思います。オンライン講演会であったため、子どもの面倒を見ながら視聴することができました。



2月5日にザ・ヒロサワ・シティ会館（県民文化センター）で開催の「いばらきっ子郷土検定県大会」に出場する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から県大会が中止となり、代わりに2月22日に、五霞中学校2年生7名がオンラインで交流会に参加しました。

郷土検定大会は、自分たちが住んでいる市町村や茨城県の歴史や伝統文化、そして現在の姿についての「ご当地問題」が出題されるクイズ大会です。

五霞中の生徒たちは「ごかりん」の旗を掲げた応援団の声援に後押しされ、一問一問正解を重ねていき、他の代表校と一緒に盛り上がりました。

参加した生徒たちからは「大会に向けて放課後みんなで勉強してきた期間も今日のこの本番

★いばらきっ子郷土検定県大会交流会★

もとても楽しい思い出になった。自分たちの住んでいる茨城について郷土愛も深まった。今後も茨城の魅力を発信して後輩たちに引き継いでいきたい。五霞中チームワーク最強。」など、仲間たちと築き上げてきた時間を振り返りました。

郷土検定大会を通して、五霞町や茨城県について仲間たちと真剣に学び合い郷土理解を深める貴重な時間となりました。

○交流校

- 那珂市立白鳥学園瓜連中学校
- 小美玉市立小川北中学校
- 鹿嶋市立高松中学校
- 取手市立永山中学校
- 美浦村立美浦中学校
- 結城市立結城南中学校
- 筑西市立下館北中学校
- 県立日立第一高等学校附属中学校